

高雄日本人学校 心の教育推進プロジェクト「豊かな心の育成に向けて」

高雄日本人学校が考える「心の教育」とは

- ◇高雄日本人学校の子供たちは、学校の集団生活で「ひと・もの・こと」と関わり合う中で、自分や友達を大切にする心、思いやりの心、自然や美しいものに感動する心、広い視野を持ち異文化を理解し尊重する心、異なる文化を持った人々と共に生きていく心を大きくしていきます。
- ◇高雄日本人学校では、子供たちのそうした「豊かな心」の育成を目指すため、心の育ちの『芽』を大切にしながら、心の教育を推進します。

～豊かな心を育むのための特色ある教育活動～



現地校交流学习(中学部)



烏山頭ダム見学(小4校外学習)

「特別の教科 道徳」の充実

＜授業の方向性＞

- 子供たちの実態を踏まえ、ねらいを明確にして授業を構想し、計画的な授業実践に取り組んでいます。
- 「考え、議論する道徳」を目指した授業を推進します。



ICTを活用した道徳授業

- ◇学校における道徳教育は、自己の生き方を考え、主体的な判断の下に行動し、自立した一人の人間として他者と共によりよく生きるための基盤となる道徳性を養うことを目標とする教育活動です。[学習指導要領「道徳教育の目標」]
- ◇本校においても、「特別の教科 道徳」を各活動における道徳教育の要として捉え、児童生徒の道徳的判断力、道徳的心情、道徳的実践意欲と態度を養うために、道徳の授業に力を入れています。
- ◇授業の様子を、各学級の学級通信に授業の様子を掲載して、ご家庭にも周知しています。

校外学習・交流学习の推進

- 高雄日本人学校では、自然豊かで歴史的にも日本と深いつながりをもつ台湾にある学校ならではの、豊かな心を育てる魅力的な教育活動を実践しています。



小籠包作り体験(小6修学旅行)

- ◇小学部各学年の校外学習、小学部5年の宿泊学習(三地門郷方面)、小学部6年の修学旅行、中学部の宿泊交流学习/修学旅行(隔年)などでは、台湾の生きた文化・伝統を学びます。
- ◇小学部の中正國小、高雄師範大学附属小との交流会、そして、中学部の鹽埕國中、阿蓮國中、嘉義高校との交流会では、現地の子供生徒との交流を通して、互いの国の文化の紹介だけでなく、相手に分かりやすく伝えようと工夫することが、思いやりの心や他者理解・多文化理解へとつながっており、子供たちの豊かな心を育てています。



台湾原住民族文化園区(小5宿泊学習)

気持ちのよい挨拶ができる子供の育成



朝の挨拶活動の振り返り(児童生徒会)

- ◇挨拶はお互いが気持ちよく過ごすための心の潤滑油です。子供たちも職員も、いつでも、どこでも、誰にでも、自分から進んで挨拶することを目指しています。
- ◇児童生徒会が中心となった朝の「あいさつ運動」では、登校してくる隣接の中正國小の友達に「早安!」と元気よく挨拶し、交流活動の一つにもなっています。



踵の揃えられた靴箱

生命尊重の心、公德心の育成

- ◇生活科や学級活動の時間においても、植物を育てたり、靴(シューズ)揃えに取り組んだりするなど、日頃から生命尊重の心や公德心を大切にする活動に取り組んでいます。

読書活動の充実と推進

- ◇毎週月・水・金曜日(7:55~8:10)は全校読書タイムとして、静かな雰囲気の中で一人一人が読書に取り組んでいます。
- ◇読書タイムでは、定期的に職員による「本の読み聞かせ」を実施しています。また、各学級で創意工夫し、担任が紙芝居をしたり、子供たち同士で読み聞かせをしたりするなど、様々な形で本に親しむことができるようにしています。
- ◇図書委員会による日常的な蔵書の管理や本の貸し出し業務、図書委員による本の読み聞かせ活動など、自治的な取組にも力を入れています。
- ◇また、国語科の授業とも連携し、特に小学部低学年においては、家庭での本の音読にも力を入れています。
- ◇このように、本校においては、読書活動の充実を推進を図ることで、児童生徒が生涯に渡って本に親しむことができる素地作りに努めています。



朝の全校読書タイム



職員による読み聞かせ